

停電時の電気利用 自立運転の使い方



はじめに

設備管理者の許諾を得てから実施してください。
安全上の注意事項をよくお読みください。

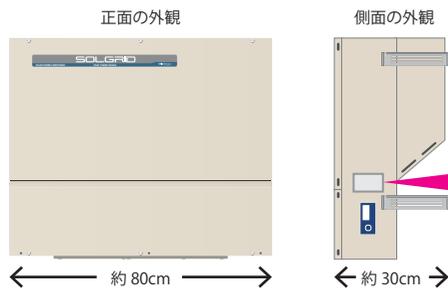
→裏面

対象製品

新電元工業製 太陽光パワーコンディショナ
SOLGRID PVS-C シリーズ

- PVS010T200C-SA • PVS9R9T200C-SA
- PVS010T200C-DN-SA • PVS9R9T200C-DN-SA

型名の末尾に「SA」が付く機種



側面のラベルに
型名の記載あり

屋外や電気設備室などに壁掛けされています。

※製品型名に SA が付いていない場合は自立運転を利用できません。

この製品の本体に コンセントはありません

停電時に利用できるコンセントをお探しの方は、
施設の管理者にお問い合わせください。

特殊な電気設備です

本装置は一般の人の手が触れないような場所に設置されています。安全のため、電気設備の専門の技術を有する人が取り扱ってください。

自立運転の開始方法 → 次のページ

ステップ① 操作の前に

すでに自立運転になっていませんか？

外から見える LED ランプでパワーコンディショナの状態を確認できます。
すでに自立運転に切り替わっていれば、開始操作は必要ありません。



本体のサイドパネル

装置側面のサイドパネルで点灯サインが確認できます

停電中は **系統異常灯** が点灯しています

→ 停電をお知らせする正常なサインです

※停電していない時に自立運転を利用する場合はステップ②の操作で切り替えてください



緑色の **運転灯** は 点灯していますか？

点灯している

すでに自立運転が開始されていますので、操作は不要です。

自動切替機能とは → [欄下に解説](#)

チカチカしている (点滅)

しばらくお待ちください。

すでに自立運転が開始されていますが、太陽光が不十分なため発電ができない状態です。

消灯している

自立運転の開始操作が必要です。

操作手順 → [ステップ②へ](#)

自立運転 自動切り替え機能

系統が停電すると、自動で自立運転に切り替わる機能です。また、停電が復旧すると、自動で連系運転に戻ります。この機能を使うには、LCD 操作パネルの **設定** ≫ **停電運用設定** を「自立運転」に変更します。

ステップ② 自立運転の開始

感電・火災防止のため安全を確認してください

この操作を行うと、非常用コンセントに電気が供給されます。電気機器が安全な状態を確認し、周囲の人に声をかけてから実施してください。



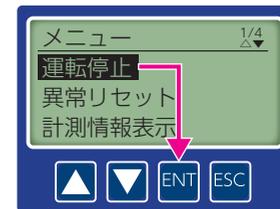
本体 LCD 操作パネル

装置の正面カバー (下) を外すと、右側に LCD 画面があります。

↑ ↑ ↑
ねじを 3 箇所外し
正面カバーを開ける

感電注意 **取扱説明書を確認**

※装置の管理者に許諾を得てから実施してください。
※電気設備の専門知識を有する人が作業してください。



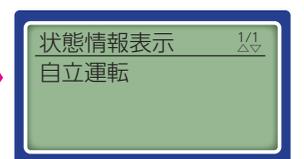
自立運転開始の操作

メニュー画面の 1 ページ目を表示させ、上段にカーソルを合わせてから [ENT] キーを押します。

▼
[△][▽] キーを操作し、「自立運転開始」が表示されたら、[ENT] キーを押します。



操作の結果を確認



「状態情報表示」を選択すると運転状態が表示されます。

停電が復旧したら元に戻してください

自立運転の終了 → [Q&A ③へ](#)

安全上の注意事項

注意事項を守らず、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
本書は、取扱説明書に記載する内容を十分にご理解いただいたうえで、補助的に参照いただくことを目的としています。

禁止

本装置の取り扱いにおいて、その行為を禁止する内容を示しています。

- 電線くず、ねじなどの異物を本装置の中に残さないでください。
けが、感電、火災の恐れがあります。
- 電動ドライバやインパクトドライバ等の過剰トルクがかかる工具で締め付けしないでください。部品が破損する恐れがあります。
- ねじが斜めの状態で締め付けしないでください。
接触不良により火災が発生する恐れがあります。

配線や端子にさわらない

通電中は端子部に触れないでください。
感電により、人が傷害を負う可能性があります。

濡れた手でさわらない

濡れ手で本装置に触れないでください。
感電により、人が傷害を負う可能性があります。

規定外の操作は行わない

本書または取扱説明書に記載されている以外の特異な操作を行う場合は、お客様相談窓口もしくは販売店まで連絡してください。
(故障の恐れがあります。)

注意

- ・新電元工業株式会社(以下、当社)製SOLGRIDシリーズは学校や公共・産業分野向けの工場・店舗への太陽光発電の設置を目的とした製品です。ご使用の際には必ず「納入仕様書」「取扱説明書」をご確認のうえ、お取り扱いください。
- ・本資料に掲載する内容は、対象機種に具備される一部機能に関する理解補助を目的としています。実際に装置を取り扱う際には、対象機種の取扱説明書等を必ず参照し、その内容を十分にご理解いただいたうえで実施してください。
- ・本資料は参考情報となりますので、適切な製品取り扱い方法の根拠としてはご使用いただけません。本資料に記載する情報の正確性については保証いたしません。本資料を参照されたことにより生じた損害については、当社は責任を負いません。また、期待される効果を保証するものではありません。
- ・本資料に記載したイラストは、実際の色や形状と異なる場合があります。
- ・本資料の記載内容は、製品改良などのため、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
- ・ご採用の前に必ず最新の情報であることをご確認ください。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

新電元工業株式会社 www.shindengen.co.jp

お客様相談窓口

0120-055-595

受付時間：9:00～12:00 および 13:00～17:00

(土・日・祝祭日および当社休業日を除く)

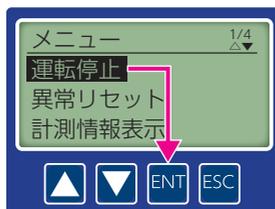
新電元 ES 保守サービス課発 第 98-003 号 (2)

発行：2020 年 7 月

ステップ③ 自立運転の終了

連系運転に切り替え (停止ではありません)

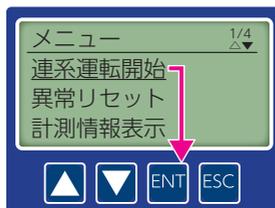
停電が復旧したら、施設や電力会社に電気を供給するモードに切り替えます。(自立運転が自動切替モードの場合は、操作不要です。)



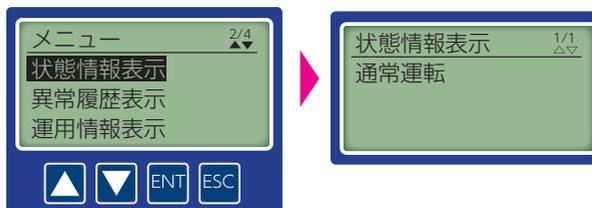
連系運転開始の操作

メニュー画面の 1 ページ目を表示させ、上段にカーソルを合わせてから [ENT] キーを押します。

[△][▽] キーを操作し、「連系運転開始」が表示されたら、[ENT] キーを押します。



操作の結果を確認



「状態情報表示」を選択すると運転状態が表示されます。

操作後は正面カバーを確実に閉めてください

エラーで止まった場合

電気の 使いすぎ

約 30 秒後に自立運転を再開します。自立負荷を減らすか、太陽電池の発電量が自立負荷より大きいことを確認してください。

復帰 しない

状態情報画面でエラーコードを確認し、取扱説明書または WEB ページで対処方法を確認してください。



パソコン使い方ガイド

自立運転中の 電気の使い方

正しく安全に



最大 6 キロワット

本装置で利用できる最大電力です。ご家庭の電力ブレーカー 60 アンペアに相当する電力を使用できます。

線式：単相 3 線式

電圧：100 / 200 ボルト

波形：



矩形波 (くけいは)



正弦波 (せいげんは)

各線の最大電流は 30 アンペアです。
100 ボルト機器 1 台の場合、最大で使える電力は 3 キロワットになります。

安全管理者が近くで見守る

自立運転の利用中は、予期せぬ事故の発生が予想されます。電気の使いすぎや、誤った危険な使われ方をされないようにしてください。万が一、危険と判断した場合に備え、安全かつ迅速に電気を停止できる準備をしてください。

重要な機器は接続しない

自立運転で供給される電気は、電力会社から供給される電気に比べてとても不安定です。使用する機器によっては、正常に動作しなかったり、故障の原因になったりする可能性があります。使う電気機器の特性や重要性を十分に理解し、危ないと感じた場合は使用を控えてください。

雨の日、曇りの日、夕方は使用を控える

自立運転中は、太陽光がないと電気を供給できません。太陽光が不安定になる時間帯は使用を控えてください。